

# ソーシャルワークは マイノリティをどう捉えてきたのか ～制度的人種差別とアメリカ社会福祉史

講師：<sup>ニシザキ ミドリ</sup>西崎 緑 氏（熊本学園大学社会福祉学部 教授）

日時：2023年10月19日（木）18：00～

会場：熊本学園大学 新1号館3階 133教室 ※Zoom同時配信

締切：2023年10月16日（月） **※事前申し込み必要**

参加  
無料

※状況により、直前にオンラインのみの開催になる可能性があります。



アメリカの歴史をたどると、ソーシャルワーク専門職は、マイノリティをWASP中心社会に適応・復帰させることを目指してきたといえる。一方、マイノリティの専門職は、自ら自らの出自のマイノリティ・グループの課題を最優先にすることにより、抑圧構造を解体してマイノリティを解放することを目指してきた。これがブラック・パワーの影響を受けた新しい専門ソーシャルワークのあり方であった。

当事者とともに歩むソーシャルワークの道を求めるならば、ソーシャルワークは不断の自己点検・自己批判を行っていかなければならない。日本においても養成校のカリキュラムと現場実践が、真に当事者とともに歩み、社会の不条理と闘うものであるのかが問われている。

【お申し込み方法】 下記の①あるいは②の方法でお申し込みください

- ① Peatixのイベントページ (<https://peatix.com/event/3721223>) よりお申し込みください。
- ② ご氏名（フリガナ）、ご所属、携帯番号、メールアドレス、参加方式（対面式もしくはZoom）を明記のうえ [shafuku@kumagaku.ac.jp](mailto:shafuku@kumagaku.ac.jp) までメールにてお申し込みください。

〈Zoomでの参加者〉

参加用URLは、開催前日までにメールにてご連絡いたします

※「Zoom」の使用法・操作方法などのテクニカルサポートは行いませんのでご了承ください

熊本学園大学付属社会福祉研究所（担当：学術文化課）

〒862-8680 熊本市中央区大江2-5-1

Email：[shafuku@kumagaku.ac.jp](mailto:shafuku@kumagaku.ac.jp)

TEL：096-364-8731（直通） / FAX：096-364-5201（専用）

[月～金曜日] 8：45～17：15（12：30～13：30は除く）

問い合わせ先